

住宅用火災警報器 全世帯訪問5カ年プロジェクト実施中！



消防本部では、令和3年度から7年度にかけて市内全世帯を訪問する「5カ年プロジェクト」を実施中です。令和5年3月現在、市内約22,000世帯のうち、約10,000世帯の訪問を終えています。引き続き、住宅用火災警報器の設置を呼び掛けを行います。

- ① 設置
- ② 点検
- ③ 交換

- ◆ 火災予防条例により、台所、寝室、階段（寝室が2階にある場合）への設置が義務付けられています
 - ◆ ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認ができます
 - ◆ 定期的に（半年に1回が目安）に点検をしましょう
 - ◆ 電子部分の劣化や電池切れなどにより火災を感知しなくなるおそれがあります
 - ◆ 設置から10年を目安に交換しましょう
- 設置時期が分からぬ場合は、機器の裏側等に記載してある製造年を確認！



住宅用火災警報器 共同購入 の取り組み紹介（弥栄町吉澤区の事例）

Q.この取り組みを行うことになったきっかけはなんですか？

区長連絡協議会で消防署から住宅用火災警報器設置の話を聞き、重要性を再認識しました。区長として何ができるか考え、「共同購入」に取り組むことにしました。何も分からぬ状態でしたが、消防署から具体的なアドバイスをもらい、地元の電気屋さんとも相談しながら、吉澤区で共同購入し各家庭への設置ができました。

Q.どのように区民の皆さんへ購入を募ったのですか？

市防災訓練の案内に合わせ、回観と全戸配布で区民の皆さんに呼び掛けました。

Q.多くの人に購入・設置してもらうために工夫した点はありますか？

警報器はたくさんの種類がありますので、少しでも注文しやすいように、警報器の機種については地元の電気屋さんと相談して決めました。

Q.区民からの反響はありましたか？

「どこで、どんな機種を買えばいいのか分からず、購入を悩んでいたので助かった」という声がとても印象に残っています。

Q.今後の展望は？

今回の取り組みを吉野地区（芋野区・堤区）全体に広めるため、区長会などの寄り合いで積極的に紹介していきたいです。



「共同購入の取り組みを広く知ってもらいたい」と話す弥栄町吉澤区の梅田区長

共同購入のメリット

- ・地域全体で防火意識が高まる
- ・「どこで、どれを買えばいい？」という悩みを解決できる
- ・悪質な訪問販売等の防止

消防本部では、住宅用火災警報器の共同購入についてアドバイスを行っています

■ 消防本部 予防課 Tel 0772-62-5119

九州有田島 ジャンボからあげ からあげゴン

2023.03.28 OPEN

後の名前はゴン太
からあげゴンを
ヨロシクね

やみつきになる
ジャンボからあげ

期間5ヶ
オープン中
割引セール

600 円

住所：京丹後市網野町網野1053-3
電話：090-7481-6604 2023.03.28

【無料広告】

おかげさまで 創業50周年を迎えます



創業49年 株式会社インテリアサンタン TEL0772-62-3055

【無料広告】